

## 国際機関連携無償資金協力「アムハラ州及びティグライ州における社会インフラ整備計画（UNICEF 連携）」に係る署名式

2023年6月16日、伊藤大使とアボバカール・カンボ UNICEF エチオピア事務所長との間で、アムハラ州東部及びティグライ州の紛争影響地域において、学校施設及び学校構内の給水・衛生施設の再整備を行う国際機関連携無償資金協力事業に関する署名式が日本大使公邸にて行われました。

「アムハラ州及びティグライ州における社会インフラ整備計画（UNICEF 連携）」（10 億 7,200 万円（約 8.1 百万米ドル、約 437 百万ブル相当））を通じて、対象地域における教育及び給水・衛生施設へのアクセスの改善を図り、もって当該地域の復興を通じた、エチオピアにおける教育・水・衛生の改善に寄与します。

3 年後に本事業が完成した際には、17 校の学習環境が再整備されることで、約 1 万 2 千人までの生徒を通学させることが可能となり、17 校の給水・衛生設備の改修を通じて、約 4 万 7 千 7 百人の住民が衛生的な水・衛生設備にアクセスできるようになります。

調印式で伊藤大使は、この国際機関連携無償資金協力事業がエチオピアの教育・水・衛生の改善に寄与し、エチオピアの人々に健康と幸福をもたらし、日本とエチオピアの政府・国民の絆を深めることを期待する旨述べました。



署名の様子



署名文書の交換



集合写真